

令和5年第5回市議会定例会が開催されるに当たり、市政の諸課題をはじめ提案いたしました議案について、その概要を御説明申し上げます。

今年も残すところ約1か月となりました。振り返ってみますと、幸いにも本市では、災害による人的被害はなかったものの、大雨による土砂災害が発生しており、全国的には各地で台風や豪雨、地震等による被害が発生しています。自然災害はいつ起こるかわからないことから、今後も油断なく市の災害対応力の向上に努めます。

特に、今月15日からは除雪期間に入っています。気象庁の予報では、この冬は平年より気温が高く、降雪量も少なくなるとのことですが、降雪があった際には、国や県と連携を密にして除雪を行い、市内の交通ネットワークが停滞することのないよう努めます。

市民の皆様におかれましては、除雪作業や交通の障害となる路上駐車
の自粛をはじめ、機械除雪後の御自宅前の除雪などに御理解と御協力をお願いいたします。

ところで、今年は例年に比べ、クマによる人的被害が全国で相次いでおり、本市でも住宅地付近での目撃情報が寄せられています。市民の皆様

におかれましては、特に里山に近い場所では、ラジオや鈴で存在を知らせる、クマの行動が活発になる早朝や夜間の外出は控えるなど、細心の注意を払っていただきますようお願いいたします。

本市としましては、市民の安全を第一に考え、今後、本市の組織体制も含めて対策を検討したいと考えています。

さて、先月22日から23日まで、訪韓親善使節団として馬淵議長とともに姉妹都市である東海市を訪れてきました。

東海市は韓国の新幹線ともいべきKTXが2020年に東海駅まで開業しています。東海市内のいくつかの観光地を視察させていただきましたが、訪問した観光施設はいずれもここ10年間ほどで大胆な投資を行い、新たに整備された施設であり、非常に人気を博しているとのことでした。

現在、東海市の名前のアルファベット表記もDで始まるドンへとされており、KTXでのアナウンスの発音もドンへとされており、私も今、濁って発音しているのですが、呼び方もさることながら、東海市の印象も「前進する観光都市」というように大きく変わった親善訪問となりました。

同様に新幹線駅開業を控えた本市としても姉妹都市の取組を参考にし

たいと思います。

それでは、今議会に提案した議案の提案理由の説明とともに、当面する市政の課題とその対応について申し上げます。

まず、経済対策、その柱のひとつである物価高騰対策についてです。

今月2日の臨時閣議において、コロナ禍から回復途上にある日本経済を成長軌道に乗せることを目指した「デフレ完全脱却のための総合経済対策」が決定されました。

今回の経済対策では、物価高騰対策として、重点支援地方交付金の低所得世帯支援枠が拡大されるとともに、物価高騰で厳しい状況にある生活者や事業者に対する支援分についても追加交付されることとなりました。

これに基づき、まず、物価高騰の影響を最も大きく受けている低所得者に対し迅速に支援を行うため、本日、補正予算を追加提出させていただき、早期の支給開始を目指します。

また、市民及び市内事業者への支援として、電子クーポン「つるが割」を追加発行することとし、今回の補正予算に関係経費を計上しました。

さらに、物価高騰の影響を利用料金へ転嫁することが困難である障が

い福祉サービス事業所、介護サービス事業所及び私立保育園等における電気料金等高騰分に対して、引き続き支援を行います。

今後も、国、県及び関係機関と連携し、物価高騰対策に取り組み、市民生活の安定を図ってまいります。

次に、北陸新幹線敦賀開業までの取組です。北陸新幹線敦賀開業まで、およそ100日前となりました。国道8号バイパスや北陸自動車道への玄関口となる敦賀駅東口駅前広場については、隣接する駐車場を含め、関係工事が順調に進捗しています。

さらに、3月16日の開業日までに実施できる施策として、地元商店街が回遊性の向上等を目的として実施する夜間景観創出などの取組に対し、補助を行うための予算を計上しました。

市内における機運醸成については、地元商店街や民間団体等が主体となり先月開催された「けいさんアートマルシェ」をはじめ、新幹線開業を記念したカウントダウンイベントが随時実施されており、市民の間でも開業に対する関心が高まってきていると感じています。

また、今年で10周年を迎える敦賀港イルミネーション「ミライエ」

は、開業100日前イベントとして、今年3月から来月25日まで金ヶ崎緑地にて開催されています。なお、来月16日には、屋台や嶺南6市町のPRブースが出展するイベントを開催し、更なる新幹線開業に向けた盛り上げや機運醸成に繋げていきたいと考えています。

対外的には、開業に向けた北陸新幹線沿線からの誘客促進を目的に、先月26日から30日までの5日間、新幹線敦賀開業まちづくり推進会議主催の「つるが観光物産交流フェア」をさいたま市内のイオンモールで開催しました。

期間中、多くの来場者に対して、敦賀の海産物、観光名所、新幹線開業をPRするとともに、新幹線により直接繋がる北関東エリアでの本市物産の販路拡大・認知度向上に向け、トップセールスを行ってまいりました。

手応えも感じられる一方、敦賀市としての知名度の浸透にはまだまだ課題も感じる機会となりました。今後も引き続き、さいたま・大宮などの首都圏・北関東へのPRブース出展等に加え、メディア露出を高めていくなど、一層の誘客促進に取り組んでまいります。

こうした中、新幹線敦賀開業まちづくり推進会議から、来年秋の「音楽フェス」開催についての提案を受けました。全国的に人気があるアーテ

イストの出演を想定しています。新幹線開業を契機として生まれた官民連携による大型イベントが、敦賀市の知名度アップにつながり、今後本市における新たな観光資源となることを期待し、開催に必要な負担金を債務負担行為として計上しました。

なお、新幹線開業に伴うまちづくりは、開業日がゴールではありません。今後、どのようにして開業効果を市勢発展に繋げていくかが重要です。

そのため、開業後の地域活性化についても、オール敦賀体制で取り組んでいきたいと考えています。

次に、金ヶ崎と氣比神宮周辺エリアでのまちづくりについては、令和4年度に福井県及び敦賀商工会議所とともに設立した金ヶ崎周辺魅力づくり協議会において、どのような機能やソフト事業が必要か検討を進めてきました。今月22日に開催した第3回協議会では、本エリアの基本構想となるデザイン計画をとりまとめ、公表しました。

今後は、このデザイン計画に位置付けられた賑わい施設等の整備について、具体的な検討を進めるとともに、当該エリアに求められる公的な機

能についての検討を行っていきたいと考えています。

次に、学校給食センターについて申し上げます。

センターの老朽化に伴う新たな施設の整備につきましては、適地の検討を行い、咸新小学校跡地を活用する方針とし、今回の補正予算では、事業用地の調査や基本設計等に係る経費を計上しました。

これに伴い、旧校舎の解体等が必要になることから、センターの供用開始は当初予定していた令和8年9月から1年程度遅れることとなります。

少しでも早く供用開始したいとの思いもある中、大変難しい判断でしたが、現給食センターを安定的かつ最大限に活用するように努め、給食の提供体制に影響が出ないように十分に留意したいと考えています。

次に、敦賀市奨学育英資金貸付制度について申し上げます。

令和6年度の奨学生採用については、各校の保護者向けの一斉メールを利用して制度の案内をするなど、より広く情報が届くよう積極的な周知に努めるとともに、貸付資格の要件を緩和し、修学意欲のある子ども達の学ぶ機会を確保します。

また、返還免除についても要件を緩和し、積極的なUターンを促進したいと考えています。

ただいま申し上げました諸事業に加え、今回の補正予算案のうち主なものについて申し上げます。

まず、ふるさと納税については、昨年度と比べ1件当たりの寄附額が伸びていることから、今年度の寄附額を、昨年度実績である約87.5億円を上回る90億円と想定し、不足する関係事業費を増額します。

次に、市役所内の働き方改革の一環として、庁内会議室等における無線通信環境の整備費用を計上するとともに、電子決裁システムの導入に向けた債務負担行為を計上しました。

次に、産業団地整備事業特別会計において、令和3年5月に売買契約を締結した敦賀市第2産業団地の分譲に伴う歳入等の予算を計上しました。これにより、同産業団地の分譲手続は完了となります。

このほか、国の経済対策に伴う公共事業の前倒しや、人事異動等による人件費の調整など、早急に対応が必要なものについて補正を行います。

また、公共工事の施工時期を平準化することで受注者側の負担を軽減

できるよう、来年度実施予定の道路修繕工事等の一部を前倒しで予算化し、年度内に発注を行います。

これらの結果、今回提出した補正予算案の規模は、一般会計で5億2億6,998万7千円、特別会計で4億7千万円、企業会計で5億8,158万5千円を追加するもので、補正後の予算総額は、一般会計で4億7億3,926万6千円、特別会計で1億4億4,137万5千円、企業会計で1億7億8,933万2千円となります。

また、第78号議案については、人事院勧告等に伴い職員給与の改定を行うものです。

その他の議案につきましては、来年3月からの住民票等のコンビニ交付開始に向けた「印鑑条例」及び「手数料徴収条例」の一部改正の件のほか、それぞれ議案書に記載の理由に基づき提案しました。

また、本市に寄せられました寄附金品につきましては、別紙お手元に配布のとおりです。その御厚志に対し、市民を代表して厚く御礼を申し上げます。

以上、今回提案した予算案などについて御説明申し上げました。何卒
慎重に御審議をいただき、妥当なる議決を賜りますようお願い申し上げま
す。